

名古屋市大病院

# さくら ほっと NEWS



紹介

▶ 2管球 CT

ワンポイント

▶ LEDで光る「名古屋市大病院」の文字 P.2

特集

患者情報ライブラリーのご案内 P.3

お知らせ

- ▶ 旧外来棟取り壊しのご案内
- ▶ 公共交通機関のご案内
- ▶ 院内における携帯電話の使用について P.4

## ネーミング発表

広報誌のネーミング決定!!

応募総数38件の中から、最寄り駅「桜山」から「さくら」、毎号、当院の最新情報をお届けするので「ほっとNEWS」、そして頭に当院の略称「名古屋市大病院」をつけた、「名古屋市大病院さくらほっとNEWS」にネーミングが決まりました。たくさんのご応募ありがとうございました!

「ほっと」をひらがなにすることで、皆さんに親しみを持ってもらえるように、という願いを込めました。どうぞ毎号お手にとって、ご覧くださいね。

vol.2  
2007年8月

## 名古屋市立大学病院

理念

当病院は、地域の中核医療機関として、高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します

基本方針

- ・ 大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・ 高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・ 医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・ 名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

### 患者さんの権利等

#### 患者さんの権利

- 良質の医療を受ける権利
- 情報を知る権利
- 選択の自由の権利
- 自己決定の権利
- 機密保持を得る権利

患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分でわかりやすい説明を受けることができます。患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求めることもできます。患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報厳正に保護されます。

#### 患者さんへのお願い

- 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。
- ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。
- 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。
- 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。
- 大学病院として医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

# Introduction 紹介

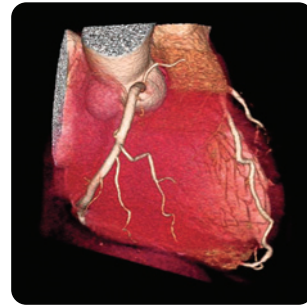
## 2管球 CT

画像情報は、現在の医療ではほとんどの診療科において、診断や治療方針の決定、治療の効果判定などに必要不可欠です。特にCT検査は体を輪切りにした画像情報が得られる利点があり胸や腹部の写真に次いで広く行われています。また造影剤を使用（静脈注射）することで、より多くの画像情報を得ることができ、さらにコンピュータによる画像処理を行い、血管や骨の三次元画像や任意の断面画像を作成することで手術支援やわかりやすい画像の提供を行っています。これにより安全に手術を行うことができ、手術時間の短縮により患者さんの負担を軽減することができま。

当院に昨年6月、アジア地区1号機として2管球装備の最新鋭64列マルチスライ



臨床画像① 心臓



臨床画像② 手術支援 腹部領域

スCT SOMATOM Definition（シーメンス社製）が導入されました。

今回導入したSOMATOM Definitionは広い範囲を速くかつ細かく撮影することができ、大幅な撮影時間の短縮・より精密な画像情報の提供・被ばくの低減が可能となりました。

この装置は同一回転面を90度の角度差をもたせた2つの管球が高速で回転しています。通常の検査はもとより救急患者さんや小児の検査や心臓領域の検査に有用です。また、短時間で撮影できるため患者さんの身体的負担が軽減できます。例えば、胸部では息を止めていただく時間が従来の約1/4の5秒ほどとなります。

心臓CT検査は心臓に栄養を与えている冠状動脈の異常や心臓の筋肉の形態の異常などがわかります。検査は20分ほどで終わりますので外来で行え、心臓カテーテル検査のように入院する必要はありません。また心拍を安定させるためのお薬（βブロッカー）を使用することなく、患者さんに優しく完全に検査を受けていただけます。

心臓CT検査に関するお問い合わせは循環器内科までお願いします。  
(当院はこのCT装置を始め全てマルチスライスCTを導入しております。)

# One Point ワンポイント

## LEDで光る「名市大病院」の文字

すでにお気づきの皆様もいらっしゃると思いますが、病棟・中央診療棟最上階（高さ約75m）の東西の壁面に白い看板が設置されています。

これは、平成19年5月7日に新外来診療棟が開院し、平成16年1月の病棟・中央診療棟開院と合わせて名市大病院がフルオープンしましたのを記念に医学部同窓会・同門会および教職員からの寄付により設置された看板です。この看板は、一文字縦横150cmの大きさで、白色の発光ダイオードという半導体が文字板に埋め込まれていて、一面で約8700個のダイオードが使用されています。発光ダイオードによる看板は、文字をくっきり浮き出させて、全体をやわらかい感じの照明とすることができ、しかも省電力、長寿命であるのが特徴です。

また、ご存知ない方は、一度、夜空に輝く「名市大病院」の五文字を是非ご覧になって下さい。この看板が名実ともに、名市大病院のシンボルとなるよう、病院職員一同、努力して参ります。



## 患者情報ライブラリーのご案内



近年、病気の症状や治療法について知りたい、学びたいという患者さんを支援するために、医学情報提供サービスを行うスペースを設ける病院が増えてきています。こうした流れを受け、当院においても新外来診療棟の開設にあわせて、病棟・中央診療棟の地下1階旧売店舗に「患者情報ライブラリー」を開設しました。

「患者情報ライブラリー」では、患者さんがご自分の病気を詳しく知りたいとき、今日受け取った薬を調べたいとき、診察のときに医師から聞いた言葉の意味を知りたいなどと思ったときに、専門書やインターネット（パソコンは3台あります）で調べることができます。どんな本を見たらよいのか、



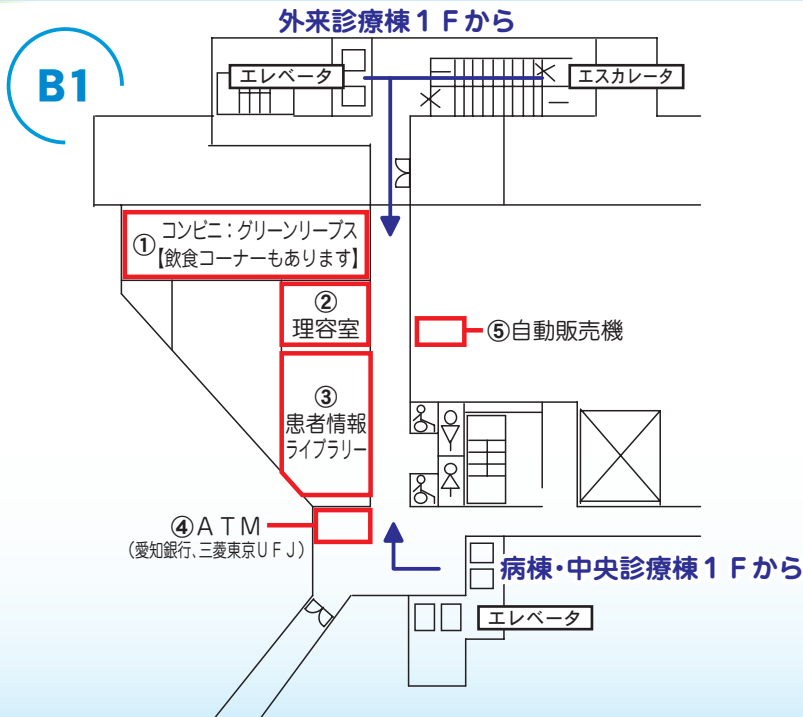
**開館時間**  
月～金曜日  
(祝日・年末年始除く)  
午前9時～午後4時

またパソコンの使い方やどんなホームページを見たらよいのか分からないときは、職員がお手伝いをいたします。なお、書籍、パンフレット及びインターネット上の情報は、あくまでも標準的な内容であり、それぞれの方の症状に応じた治療法があることから、これらの情報のみで自己判断されることは大変危険であり、またそれらの情報には当院で行っていない治療法もあるなど、必ずしもそれぞれの方の治療方針に沿うものとは限りません。

必ず、主治医とよくご相談になってください。

## コンビニ・ATM等 アメニティ施設のご案内

病棟・中央診療棟地下1階に患者さんのアメニティ施設が集まっています。外来診療棟からおこしの方は、エスカレータ又はエレベータをご利用下さい。



## 院内情報 放映中!

患者情報ライブラリーの一角と、外来診療棟アトリウムのピアノの横にテレビが置いてあるのをご存知ですか？

このテレビでは、受診のながれや電話予約センター・専門外来などの各種ご案内といった名大病院の情報のほか、ちょっとした息抜き映像などを放映しています。今後も、名大病院ならではの情報をどんどん充実させていく予定です。患者情報ライブラリーでの調べ物の息抜きに、またコーヒープレイクのついでに、ぜひ一度ご覧下さい。



病棟・中央診療棟地下1階

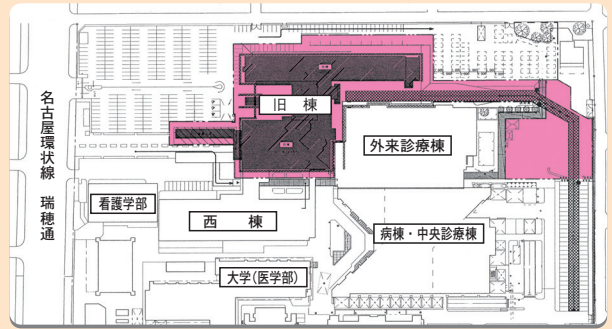


外来診療棟1階

## 旧外来棟 取り壊しのご案内

これまで長い間、ご利用いただいております病院旧棟は、現在、取り壊し工事を行っており、9月頃から建物本体の撤去を行っていきます。

工事に際しましては、低騒音・低振動型の工事機械を使用するなど、騒音・振動には十分配慮をさせていただきますが、皆様方には大変ご迷惑をおかけいたします。よろしくご協力をお願い申し上げます。



工事区域

## 院内における携帯電話の使用について

院内での携帯電話の使用については、平成19年5月28日より、一部指定区域に限り、使用可能となりました。ルールおよび区域については以下のとおりですが、大声で話さない、人ごみはさけるなど、一般的なマナーについては、ご来院の方々がお互いに快適に過ごしていただけるようご配慮願います。

### ●ルール

病院内に入る前に必ず電源OFFであることを確認して下さい。

携帯電話の使用を認められた場所（以下「指定区域」という。）においてのみ携帯電話の電源を入れ、ご使用下さい。なお、ご使用の際には、マナーモードにして下さい。

### ●指定区域

- |          |   |
|----------|---|
| 外来診療棟    | 地下1階エスカレータ北側通路<br>玄関風除室<br>1階～3階 公衆電話コーナー附近<br>(エスカレータ東側)                           |
| 病棟・中央診療棟 | 2階～17階 公衆電話コーナー附近<br>(エレベータホール附近)<br>6階自動販売機コーナー、屋上庭園<br>7階家族控室<br>病棟個室（医師の許可が必要です） |



携帯電話の使用可能区域はこのマークを掲示しております。（病棟個室除く）

## 公共交通機関のご案内

病院駐車場には限りがあります。また、取り壊し工事に伴いまして、駐車場の混雑が予想されます。ご来院の皆様は、なるべく公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

### 地下鉄桜通線

桜山駅（市立大学病院）下車3番出口（名古屋駅から約16分）

### 市バス

#### ●栄バスターミナル（オアシス21のりば）

##### 4番のりば

栄26「博物館」行 ●●(約25分)●● 「市立大学病院」下車

#### ●金山バスターミナル

##### 7番のりば

金山11「池下」行 ●(約15分) 「桜山」下車  
金山16「瑞穂運動場東」行 ●(約15分) 「桜山」下車  
金山12「妙見町」  
または「博物館」行 ●(約15分) 「市立大学病院」下車

##### 8番のりば

金山14「瑞穂運動場東」行 ●(約15分) 「市立大学病院」下車

